

■米国：トランプ大統領、キャメロン LNG 輸出基地を訪問

ルイジアナ州ハックベリーで建設中のキャメロン LNG 輸出基地（合計 3 系列）において、一部系列が LNG 生産を開始したことを受け、トランプ大統領は 2019 年 5 月 14 日に現地を訪問し、関係者を前に演説を行った。同大統領が掲げる「エネルギー覇権（Energy Dominance）」や国民への安価なエネルギー供給への同プロジェクトの貢献を絶賛する一方、2019 年 2 月 7 日に民主党議員から上下両院に提出されたグリーン・ニューディール決議案については「でっち上げの産物で、エネルギー関係者の雇用を奪うもの」と痛烈に批判、2020 年大統領選への出馬を表明している民主党系議員も名指しで批判するなど、次期大統領選での民主党への攻撃材料化を図ろうとしている。キャメロン LNG 輸出基地プロジェクトには筆頭株主である米 Sempra 社の他に、三井物産が 16.6%、三菱商事と日本郵船の合弁会社である JLI 社が 16.6%、それぞれ資本参加している。